## ニコニコ箱

この度は福井丸岡 RUCK 田中の卓話をさせていただき、心か ら感謝申し上げます。 (㈱イワタグループ 岩田良治様) 田中様、卓話ありがとうございます。 (荻原昭人) 今日は福井丸岡 RUCK のお話、ありがとうございました。

(伊藤仁一郎)

11月18日日本 PTA 全国協議会の会長表彰をいただきました。 ご関係の皆さまに感謝いたします。 (後藤正邦)

丸岡 RUCK 田中監督、フットサルのお話楽しく聞かせていただ きました。素晴らしい活動に感激。ありがとうございます。頑張っ てください。 (菅原将高)

田中監督、ありがとうございました。 (瀬越智和)

田中監督、本日はありがとうございました。 (滝本光男) 丸岡 RUCK 田中監督、卓話ありがとうございます。 北陸電力ブ ルーサンダーと一緒に同じ福井県民応援チームとして福井県を (村田良昭) 盛り上げていきましょう。

令和4年度「現代の名工」を受賞いたしました。写真業界で は本年1人でした。 (渡辺和男)

【誕生日御祝】田中秀也

【配偶者誕生日御祝】岩下春幸・林 正岳

配偶者誕生日御祝/村中さん、おいしくいただきました。

【結婚記念日御祝】岩下春幸・田中秀也 瀬越智和

各 君

# 米山奨学特別寄付金

市橋信孝・木瀬雅博・細江 究

田中監督、岩田さん、ようこそ!! 丸岡 RUCK 応援しております。 (石橋正人)

田中先生、本日はありがとうございました。

(堀内康代)

各 君

# ロータリー財団増進特別寄付金

荻原昭人・伊藤仁一郎・山岸恒一

サッカーワールドカップの日本チームの勝利に感動して。

(野村直之)

11月20日1.2.3 ゾーン(日本全土)のロータリー研究会に神 戸へ行ってきました。この中でロータリー日本財団の理事会に も出席してきました。

これも何かの縁ということで。

(吉岡正盛) 各 君

#### 寄付金の状況

	11月 24日分	累計	目標
二コ二コ箱	48,000円	1,222,000円	3,000,000円
米山奨学金	10,000円	1,240,000円	2,544,000円
ロータリー財団	20,000円	2,190,060円	3,880,000円

ありがとうございました。

#### 委員会報告 ②



青少年奉仕委員会 寺本 光宏 委員長

本日は大変うれしいご報告があります。 ガウディプロジェクト就業支援プにおきま ■して今年度同様、児童養護施設に入所して

おります 18 歳高校生ですが、今年度、清水則明パスト会長 の会社でありますラニイ福井貨物さんにこのほど内定をい ただきました。清水パスト会長ありがとうございました。

昨年は残念ながら応募がなかったのでその前の清川会員 の会社におられる方で2人目になります。

今年は施設に該当者の方が 12 人と多くておられたのです が、残り 11 名は福井 RC 以外の会社に内定が決まったとい うふうに聞いております。全員ではないですが、今まで虐 待があって施設に入所し、就職が決まり、施設を退所する

という方が出てくるわけですが、今までご両親と離れて暮 らしていて、就職するとご両親がまたお子さんに近づいて くるわけです。そうすると何が起きるかというと、残念な がらそのご両親の方が、働きだしたお子さんのお金を当て にしてすごく近寄ってきて精神的にも経済的にもすごく不 安になり、結局会社を辞めるという事態が結構な確率で起 こると聞いています。

今年 23 社の方に登録いただいておりまして、できればもっ ともっと増えることによって 11 名の方がもしかしたら福井 ロータリーの会社を選ばれることができたかもしれないで す。 1社でも多く増えることによって、また来年、再来年度、 福井 RC の方で施設の方を支援することによって多額の予算 が付けられると思っていますのでどうぞよろしくお願いし ます。ありがとうございました。

# 【大阪 RC 100 周年記念式典、祝賀会】













現在会員数

例会 毎週木曜日12:30~13:30 委員長:山野井 秀一 副委員長:<u>櫻田 貴美子</u>

削立 1950年(昭和25年)10月15日 RI承認 1950年(昭和25年)12月4日(承認 № 7647)

# ROTARY CLUB of FUKUI



福井ロータリークラブ会報

R.I. District 2650 2022-2023 Weekly Bulletin 2022年12月1日 第2564号 (創刊2720号)

《 2022-2023年度 R.I. テーマ 》

0.

**IMAGINE** 

**ROTARY** 

クラブテーマ : 持続可能なロータリー(サスティナブルロータリー)~絆の再構築へ~ 地区スローガン : 感動、感激、そして感謝

		理	事			Ē	盖 :	事	役員	補佐	
会長	荻原	昭人	クラブ奉仕	後藤	正邦	監事	渡邉	義信	副幹事	伊藤仁	
副会長	吉田	清二	職業奉仕	増田喜	<b>基一郎</b>	監事	清水	則明	副会計	初瀬川	達郎
直前会長	山内河	鳥之祐	社会奉仕	清水	盛伸				副会計	長谷川	英一
幹事	中広	久	国際奉仕	城戸	利枝				副会場監督	中山	浩成
会計	松田	将裕	青少年奉仕	渡辺	崇嗣				副会場監督	野路	純平
会場監督	角谷	怕彦	ロータリー財団	村田	長降						

12月は「疾病予防と治癒月間」です。

尾賀 康裕

- 健康に感謝。医療支援の輪が広がる命と心をつなぐロータリー活動。

#### 本日の例会

R.I.会長

ジェニファー・ジョーンズ

#### 2022年12月1日 第3515回

# 今後の予定

12 時 30 分 開会点鐘

会長挨拶

栄誉行事

皆出席御祝/ 山内 鴻之祐 (27 年)・木瀬 雅博 (11 年) 誕生日御祝/

村井 勝・渡辺 一史・横山 強志・村田 良昭・林 正岳・

玉木 洋・細江 究

配偶者誕生日御祝 / 今村 善孝・山本 晃司・中島 良成・田中 秀也・

初瀬川 達郎・瀬越 智和・長野 学・村中 洋祐

結婚記念日御祝/ 伊井 彌州雄・岩見 祐樹・奥村 隆司・島田 康隆・

森川 圭造・澤田 悟恵

委員会報告・幹事報告・その他 会員卓話(辻橋清和会員)

13 時 20 分 閉会点鐘

■12月15日(木)

クリスマス家族会(夜間例会)

■12月22日(木)

会員卓話(岩見 祐樹会員)

■12月29日(木)

休 会

■ 1月 5日(木)

栄誉行事/会員卓話

■ 1月12日(木)

新年会(夜間例会)

会場:開花亭

#### 会長挨拶



2022-23 年度 会長

# 荻原 昭人

TEAM と四つの視点

サッカーワールドカップ カタール大会にて日本がドイツに逆転勝ちし、歴史的勝利を上げました。この勝 利の要因はシステムや選手起用、そしてこの試合に向かっての準備の出来具合が大きなものですが、それ以 上にチーム一丸となってやり切ろうとしたチームワークが最後の勝利を引き寄せたのではないかと思いま

す。そこで今日はチームとは、勝利するために必要な四つの視点についてお話しします。

まず TEAM=チームの語源を紹介します。

Together Everyone Achievement More

この頭文字をとって TEAM と言われています。

一緒に Together Everyone みんなで Achievement 達成する より多く

つまり、日本語訳は「みんなで、一緒に、より多くのことを、達成する」です。

このように説明されるとチームの意味に納得します。また、より困難な課題に挑戦するときは最後の M を Miracle (奇跡) と置き換えることもあるそうです。まさにドイツ戦がこの Miracle に当てはまりますね。

次に、物事を考えるうえで必要な四つの視点を紹介します。

一つ目は「虫の目」、複眼です。つまり「近づいて」さまざまな角度から物事を見るということです。二つ目の「鳥の目」とは、 高い位置から「俯瞰的に全体を見回して」見るということです。三つ目の「魚の目」とは、川や潮の「流れ」を見極めろと いうことです。四つ目の「コウモリの目」とは、相手側の視点で物事を見たり・視点を変えることです。これからの時代は、 WEB 3 など変化がより激しくなり、立ちはだかる問題も複雑になっていきます。そんな壁にぶち当たった時や行き詰まった時 など、視点を変えるとものの見え方が変わり、新しい解決方法やアイディアなども浮かんできます。予測不可能で複雑な時代 だからこそ、四つの視点を TEAM のみんなが持ち、前に進めば、必ず未来は拓けていきます。未来をイマジンしながら Miracle を起こしていきましょう!

次回の例会

2022年12月8日(木)

■ 会場:ザ・グランユアーズフクイ ■ 年次総会 / クラブフォーラム

12時30分 13時20分

■ 開会点鐘

#### 2022年11月24日 第 3514 回

	● 現在会員	142名
出席報告	● 出席者	85名
席記	● 欠席者	447
型生	● 出席免除者欠席	10名

今回例会出席率 64.4%

E会員	142名	例	10月27日
君	85名	会修	● メークアップ 19名
君	447	Ⅱ正Ⅱ	● 欠席者 26名
5免除者欠席	10名	出出	● 修正出席率 81.0%
回例会出席率	64.4%	席率	

●メークアップ 宮﨑茂和(11/20 日本財団 理事会、ロー タリー研究会)、城戸利枝(11/21 第51回 ロータリー研究会)、 木村憲一(11/26 2022-23年度 IM第1組 「新会員セミナー」)

各 君

#### 例会報告

#### ロータリー財団 表彰





ポリオ撲滅寄付

(2021-22 年度 ポリオ撲滅活動に少なくとも 1,500 ドルを 寄付したクラブへの感謝状)

2021-22

#### 幹事報告

#### 幹事 中広 久



① 12月第2例会は年次総会となりま すので会員の皆さま例会へご出席の程よろ しくお願いします。

② 11月18日(金) 大阪ロータリーク ラブ 100 周年記念式典・祝賀会に出席し

て参りました。会報をご覧ください。

# ゲスト卓話



丸岡 RUCK 田中 悦博 監督

演題 ~福井丸岡 RUCK 「福井のみんなと幸せになりたい」~

#### 1. 非営利活動法人 福井丸岡 RUCK の紹介 【活動理念】

- ・フットサルやサッカーを通して、地域の若者に夢を与え、 地域を活性化する。福井にいても夢は叶うということを証明 する。
- ・福井丸岡 RUCK は 1991 年に活動を開始した女子フットボー ルのチームです。現在のトップチームの大半は、2002 年日 韓ワールドカップ時の「JFA キッズプロジェクト」をきっか けに、高椋小学校周辺のちびっこ達を集めて立ち上げた 「RUCK キッズ」の初期メンバーです。だから、みんな幼馴染 のチームワーク抜群のチームです。
- ・フットサル日本女子代表にも、数多くの選手を輩出し、ア ジアインドアズゲームや AFC アジアカップのメダル獲得に貢 献しています。2018年アルゼンチンで開催されたユース五輪 の日本女子ユース代表は、10人中6名が丸岡 RUCK の選手で した。スペインを準決勝で破る大金星を挙げ、銀メダルを獲 得しました。

#### ・主な経歴

全日本女子フットサル選手権

優勝1回 準優勝2回 3位1回

フットサル地域女子チャンピオンズリーグ

優勝2回 準優勝2回

全日本 U-15 女子フットサル選手権

優勝5回 3位2回

全日本女子 U-15 サッカー選手権 4 位 1 回 なでしこカップ U-12 サッカー大会 優勝 1 回

全国少年少女草サッカー大会

優勝1回 準優勝1回 3位1回

バーモントカップ少年フットサル福井県大会 優勝1回

#### 2.「応援してもらうチーム」から「応援するチーム」へ

福井丸岡 RUCK は、日本女子フットサルリーグに加盟し、 北海道から山口県まで全国津々浦々を転戦します。福井は空 港や新幹線がなく、どこへ行くにもとっても不便で前泊や後 泊をしないといけない場合が多々あります。そのため、多額

の活動費かかかります。その活動費は、スポンサー契約を結 んでくださった企業様のスポンサー料や、RUCK 関係者みん なで集める賛助会員費で賄います。いつもみんなから応援し てもらっているチームですが、2018年の「3000人プロジェ クト」をきっかけに、「応援する楽しさ」や「みんなを笑顔に する楽しさ」を味わい、いろいろな人を応援できるチームに なりたい心底思うようになりました。自分たちだけの幸せを 追求するのではなく、みんなの幸せのために活動することの ほうが、やりがいがあるということに気づいたのです。 【2022 年度の活動】

日本 AMC インターナショナルカップ 6月16日(木)~18日(日)

福井県を世界の女子フットサルの聖地にするために、福井 県や坂井市、RUCK のスポンサー様の協力のもと、国際親善 試合を行いました。フットサル世界選手権大会は、男子の部 は開催されていますが女子の部はなく、この国際親善試合を 通して女子フットサルの楽しさを世界中に発信し、女子も男 子同様、世界大会の開催にこぎつけたいです。

同時に福井県女性フォーラムを開催し、福井で頑張る女性 団体を SNS や会場ブースで紹介しました。福井銀行様の「ふ くジェンヌ」、トゥーアーティー様のダンスチーム、「シング ルマザーの幸せな生活研究所」の活動など、地域に貢献して いるたくさんの女性団体と協働でき、今後の活動に幅が出そ うです。福井丸岡 RUCK の活動がモデルとなった「あきらめ るなっていうけどさ」という絵本の読み聞かせも行われまし た。

さらに、企業様に招待席を買い取っていただき、外国籍を もつご家族や語学留学生、ひとり親家庭のご家族を招待し、 国際試合を楽しんでいただきました。コロナで行動範囲を規 制された福井在住の外国籍の方がたくさん試合を見に来てく ださり、県営体育館には連日 1000 人を超える方で大いに盛 り上がりました。

少年少女 U-10 フットサル大会 10月22日(土)~23日(日) コロナでいろんなことを我慢してきたちびっ子たちを日本 リーグの舞台でプレーさせ、フットサルの楽しさを力いっぱ い味わってもらいました。日本女子フットサルリーグは、代 替開催で告知機関も短かったのですが、今季リーグ最多の 625 人が来場してくださいました。朝早くから大会に参加し

岡 RUCK を応援するために、U-10 の大会が終了しても会場に れることは、自分達の良さを確認することにもなりました。 残ってくださったのが嬉しかったです。

FUTSAL CUP×FUKUI DANCE CUP

11月12日(土)~13日(日)

静岡・愛知・大阪・京都・奈良・石川から地域リーグの強 豪を招いたフットサル大会と、賞金 10 万円のダンス大会を コラボしました。「応援は心を豊かにする」をキャッチフレー ズに、フットサルはダンスを、ダンスはフットサルを応援し ました。福井を盛り上げるためには、一つの団体だけでなく、 みんなで応援し合うことが大切です。グランプリを獲得した ダイナベイビーズさんは、12月17日の日本女子フットサル リーグ「福井丸岡 RUCK vs さいたまサイコロ」戦のハーフタ イムに出演していただきます。また、女性アスリートを応援 する企画として、福井の大会にもかかわらず、京都を拠点と する企業 2 社が協賛してくださり、物販ブースで試飲などを 行いました。また、セビオスポーツさんもインボディ測定や アロマ体験のブースを出し、大会に花を添えてくださいまし た。

日本女子フットサルリーグ福井大会

12月17日(土)~18日(日)

「応援席を真っ赤にしようプロジェクト」を実施し、チケッ ト購入者に赤い応援ティシャツをプレゼントします。「3000 人プロジェクト」を立ち上げ 2801 名を動員した 2018 年 12 月2日の「赤い伝説の日」を再現します。みんなでお揃いのティ シャツを身に着け、フットサルのプレーに一喜一憂したあの 感動を来場者に味わっていただくことがねらいです。マッチ デープログラムを作成し、1000枚の応援シャツ作成費を協賛 してくださった企業様の広告を掲載します。協賛の返礼品で ある有料チケットを、地元の小学校や就労支援センターに寄 付する協賛企業様もあります。みんなで幸せになろうという 取り組みが根付いてきそうな感じがします。このように、福 井の皆様にフットサルの面白さを伝え、スポーツ観戦を余暇 の楽しみのひとつに加えてもらえるとありがたいです。

#### 3. 福井丸岡 RUCK「みんなでしあわせになろう」計画

#### ①本物に出会う旅をする

福井丸岡 RUCK がフットサルに重きを置くようになった最 大の理由は、サッカーよりフットサルの方が世界に挑戦しや すかったからです。2015年に、FBC様の「かがやき基金」を 利用してポルトガルの大会に参加しました。当時、世界最強 と言われる「アトレチコマドリッド」と試合をしたり、ビー チに行ったり、浴衣とユニフォームを交換したりして国際交 流をしました。私たちは、「競技力を高めるには、人間力を高 めないといけない」ということをアトレチコマドリッドから 学びました。目標とするモデルを持つことで成長のスビート が上がりました。また、異文化に触れることで確実に視野は 広がりました。欧米人は、まじめな日本人と違いオンとオフ の切り替えが素晴らしいです。決勝戦の前日、白夜のヨーロッ パの海は夜中の 24 時まで明るく、私達はビーチサッカーを したり、踊ったり歌ったり、たくさん遊んでもらいました。 しかし、次の日のアトレチコマドリッドは、顔つきも全く違っ た鬼気迫るもので、ポルトガルの「ベンフィカ」相手に、圧

てくださった U-10 の選手やスタッフ、保護者の皆様が、丸 倒的な力の差を見せつけ優勝しました。さらに、異文化に触 ポルトガル遠征に、芦原温泉の女将の会様からいただいた浴 衣をお土産に持っていき、参加チームの方にプレゼントしま した。参加チームの方々は、我々のプレゼントをとても喜び、 3 位決定戦の時は、イギリスやポルトガルのチームが「ジャ ポン・ジュポン」と大合唱で応援してくださいました。日本 人のきめ細かな「心配り」が伝わったのだと思います。全て を真似するのではなく、自分たちの良さを最大限に活かせる ように創意工夫するのも大切だと実感しました。国際交流は、 福井丸岡 RUCK を成長させるための生命線になります。

②自分だけの幸せを追求しない

福井丸岡 RUCK は 2020 年から FUKUIRAYS にも選出され、 みんなで笑顔になることを目的に活動するようになりました。 他の団体とコラボすることで、喜びが倍増したり、喜ばせる 人が増えたりします。地域の若者の代表として、女性活躍の 旗頭として、感謝の気持ちを持ち、自分たちを育ててくださっ たふるさとの皆様に「恩送り」したいと頑張っています。我々 は日本リーグに参戦しているので、一緒に活動してくだされ は、たくさんの観客の前でパフォーマンスを発表する場を提 供することができます。コラボしてくださった団体様と協力 して、みんなに笑顔を届けたいです。そして、コラボしてく ださった団体様も笑顔にしたいです。また、外国籍のご家族や、 ひとり親家族の方に日本女子フットサルリーグに招待するな ど、企業様や行政の方々の協力や理解を得て、今後、みんな が幸せになれるよういろんな企画を考えていこうと思います。 ③みんなが幸せになれる環境づくり

まず、一緒に夢を追いかけてくれる選手たちのために、フッ トサルを続けられる環境づくりをする必要があります。日本 女子フットサルリーグは、関東を中心に全国各地を転戦しま す。しかし、試合数が少なく、プロとして活動することもで きません。職場の理解がないかぎり、日本代表を目指すトッ プリーグで活動できないので、我々フロントは企業様に選手 たちの就労をお願いしています。福井には、トップを目指す 女性スポーツ団体がありません。練習環境や交通の便が整っ ていないために、中央に出てトップを目指すのが当たり前に なっているのです。しかし、それではいつまでたっても福井 に灯が当たりません。福井丸岡 RUCK は、福井で頑張る選手 のために、地域を活性化するために、環境づくりに邁進した いと考えています。

福井丸岡 RUCK は、これからも企業様や行政の方々と協力 して、「女性が活躍できる社会」を創造するお手伝いをしてい きたいです。そして、これまでの30年間で学んだことを後 世に伝える努力もしていこうと思います。チームワークの大 切さや、自分と仲間を信じてあきらめないで頑張れば必ず夢 は叶うということを伝承していきたいです。

幸せランキング 1 位の福井県は、弱者の声が聴ける優しいと ころです。福井ロータリークラブの皆様、福井丸岡RUCKの「み んなと一緒に幸せになりたい」という新たな挑戦を応援して ください。企業協賛も募っています。本日は、お招きいただ きありがとうございました。

#### 委員会報告 ①



国際奉仕担当 城戸 利枝 理事

国際ロータリーの年度最大行事とも言え る国際大会は、今年度は 2023 年 5 月 27 日 ~ 31 日にオーストラリア・メルボルンにて

開催される予定です。

12月16日から登録料の値上げがございますので、31歳 以上の会員様は特に、是非早期のご登録お薦め致します。 (最安料金で登録できるのは 12 月 15 日まで)

なお、一旦登録をするとキャンセルの際にはキャンセル フィーが50ドルかかりますのでご注意くださいませ。詳し くは下記 URL にてご確認いただけます。

【メルボルン国際大会】

https://convention.rotary.org/ja/melbourne 【登録料について】

https://convention.rotary.org/ja/melbourne/registration-fees